

大成図書館おすすめ本紹介☆

あたらしく入った本

- *悪ノ娘 黄色のクロアチュール* 悪ノP
- *美しいインテリアの色使い*
- *運命を生きる 闘病が開けた人生の扉* 浅野史郎
- *希望の大地* 桃井和馬
- *星のかけらを採りにいく* 矢野創
- *恐竜時代 I * 小林快次
- *日本人は植物をどう利用してきたか* 中西弘樹
- *ソードアートオンライン①②* 川原礫
- *働く人の夢* 日本ドリームプロジェクト
- *働きだして見つけた夢* 日本ドリームプロジェクト
- *ヘルプマン①②③* くさか里樹
- *心地よい家のエクステリア 実例スタイル*
- *真夜中の学校レストラン* 怪談レストラン編集委員会
- *世界遺産 珠玉の80選*
- *すぐに使える手話辞典6000*

その他

『舟を編む』 三浦しをん



玄武書房に勤める馬締光也。営業部では変人として持て余されていたが、人とは違う視点で言葉を捉える馬締は、辞書編集部に迎えらる。新しい辞書『大渡海』を編む仲間として。定年間近のベテラン編集者、日本語研

究に人生を捧げる老学者、徐々に辞書に愛情を持ち始めるチャラ男、そして出会った運命の女性。個性的な面々の中で、馬締は辞書の世界に没頭する。言葉という絆を得て、彼らの人生が優しく編み上げられていく。しかし、問題が山積みの辞書編集部。果たして『大渡海』は完成するのか。(あらすじより)

本屋大賞受賞、映画化もされています。辞書の編纂を扱った小説ということで読みづらいと思いきや、読みやすくとても面白いです。普段スポットの当たらない仕事をテーマに扱っているので興味深く知れることがたくさんあります。ストーリー展開が軽やかで、所々にあるユーモアも効いていて、笑って泣ける「仕事への情熱」、「人とのつながり」にあふれたお話でした。ぜひご一読あれ！！